

指定管理施設管理状況についての有識者の意見の概要（平成24年1月18日）

施設名：境港水産物地方卸売市場及び境漁港

【指定管理者に対するもの】

- ・関係者からの修繕要望等に対して、素早い対応が行われている。
- ・施設の修繕について、突発的なもの以外は、計画的に年度初め等に一括して整備することで、更に経費削減することができるのではないか。
- ・以前は漁港は汚いというイメージであったが、全体的にきれいで衛生的に維持管理されている。
- ・活動状況の説明を受け、現場では大変苦勞されている様子が分かった。
- ・運営の効率化、経費削減に努めている。
- ・民間への委託効果が出ていると思う。

【主に県に対するもの】

- ・安全の問題（作業している人のひさし等）、衛生の問題（鳥対策等）を考えていく必要がある。
- ・全体的に施設が老朽化しており、西部地震後に補強はしていると思うが、岸壁・施設とも耐震補強が必要ではないか。
- ・仲卸店舗の建物が老朽化している。地元の人が入りやすく、食事ができる等愛される仲卸であってほしい。
- ・地元に住んでいて、市役所に大漁旗が出ていても、何が捕れているのか見えてこない。地元で愛され、観光客が訪れるような市場を目指してほしい。
- ・経営努力により経費削減したことにより、その削減された部分が次回の委託料に反映され減額されるというのは、民間企業では考えられない。

【その他参考意見】

- ・たばこ禁止の貼り紙があったが、食べ物を扱っている以上、徹底を図る必要がある。
- ・車上荒らしがあったようだが、魚の心配はないのか。場合によっては、モニターの設置も必要なのではないか。
- ・以前、市場について悪意を持った報道をされたことがある。取材については、事前に目的等を把握し、適正な取材が行われるようにしていただきたい。